

## 県内景気動向調査(2024年7-9月実績、10-12月見通し)

## — 県内景気は緩やかに拡大している —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:湖城誠一郎)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

## 【全体概要】

2024年7-9月期の県内企業の景況判断 BSI は 21.2 の「上昇」超となった。急激な物価上昇局面で、家計の負担増加や企業における利益率の低下などのマイナス要因はあるものの、観光の顕著な回復が牽引し「**県内景気は緩やかに拡大している**」。一方、10-12月期の景況見通し BSI は 6.2 で「上昇」超幅は小さくなっている。観光繁忙期を終えて、観光関連の需要が縮小することなどへの警戒感から厳しめの見通しが強まっているとみられる。

## 【業種別概要】

## ■ 観光関連 [ 需要回復と単価向上で、売上・利益が改善、人手不足は常態化 ]

- 7-9月の景況判断 BSI は 67.6 と大きく「上昇」超。観光市場は国内客、外国客共に回復しており、観光需要が回復する中で、販売価格、売上高、経常利益が高水準に推移したことが、景気改善に寄与したと見られる。

## ■ 建設業 [ 2期連続「下降」超、人手不足で受注断念も ]

- 7-9月期の建設業の景況判断 BSI は -2.9 となり、2期連続の「下降」超となった。技術者の人手不足により、受注を断念する企業が増えたことなどの影響があり、「下降」超が続いたとみられる。

## ■ 卸売・小売業 [ 県外需要上昇が寄与し「上昇」超 コスト高の影響大きい ]

- 7-9月期の景況判断 BSI は 31.7 で「上昇」超。県内需要の改善が景況改善の主要要因となったほか、観光繁忙期により県外需要の下支えも大きかった。景況が悪化した企業では、県内需要の低下とコスト高が主な要因として挙げられた。

## ■ 飲食サービス業 [ 仕入れ価格高騰が顕著ながら、観光客増を受け好調 ]

- 7-9月期の景況判断 BSI は 62.5 で大幅な「上昇」超。売上高 BSI が 58.3 で大きく「上昇」超となったものの、経常利益は 25.0 と比較的小幅。仕入れ値が 83.3 と極端に高いことから、価格転嫁でカバーできていない様子が窺える。

## 【雇用】

## ■ 従業員数 [ 医療・福祉、建設、情報通信で不足感強く ]

- 7-9月期の従業員 BSI は 51.2 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が不足する状況が見られる。医療・福祉、建設業、情報通信業、飲食サービス業、旅行・宿泊業で「不足」超幅が大きくなっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)

〒900-0025 那覇市壺川 3-1-19 拓南第 2 ビル 1F TEL:098-987-5250

I 実績と見通し

- 実績(2024年7-9月期)
  - 全体の景況判断 BSI(実績)は、21.2 で「上昇」超
- 見通し(2024年10-12月期)
  - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、6.2 で「上昇」超

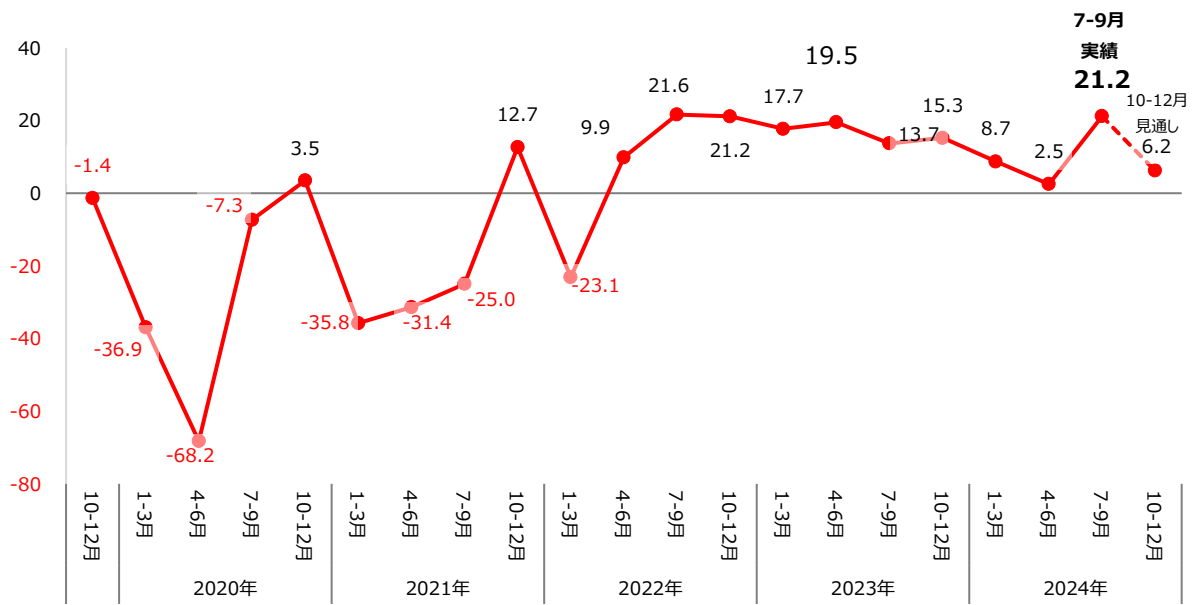
■ 主要業種別結果

- 実績(2024年7-9月期)
  - 「上昇」超は、旅行・宿泊業(67.6)、飲食サービス業(62.5)、情報通信業(33.3)、卸売・小売業(31.7)、その他のサービス業(16.5)、不動産業等(14.7)、製造業(9.3)となっている。
  - 「下降」超は、医療・福祉(-10.5)、建設業(-2.9)となっている。
- 見通し(2024年10-12月期)
  - 「上昇」超は、その他のサービス業(17.6)、不動産業等(11.8)、建設業(11.6)、卸売・小売業(11.1)、医療・福祉(10.5)、製造業(7.0)、情報通信業(6.7)となっている。
  - 「下降」超は、旅行・宿泊業(-29.4)、飲食サービス業(-25.0)となっている。

■ 企業の景況判断BSI (前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2023年				2024年				
	1-3月実績	4-6月期実績	7-9月期実績	10-12月実績	1-3月実績	4-6月期実績	7-9月期(見通し)	7-9月期実績	10-12月(見通し)
全業種BSI	17.7	19.5	13.7	15.3	8.7	<b>2.5</b>	24.4	21.2	6.2
建設業	10.9	1.4	3.1	30.4	10.4	<b>-4.1</b>	10.8	<b>-2.9</b>	11.6
製造業	5.6	9.5	<b>-7.1</b>	17.5	<b>-6.5</b>	<b>0.0</b>	16.2	9.3	7.0
情報通信業	31.6	16.7	0.0	0.0	46.2	<b>16.7</b>	22.2	33.3	6.7
卸売・小売業	2.8	21.5	29.6	16.7	<b>-3.0</b>	<b>-4.8</b>	28.6	31.7	11.1
不動産業等	27.8	38.2	24.0	12.1	22.2	<b>11.8</b>	17.6	14.7	11.8
旅行・宿泊業	36.8	31.0	57.7	0.0	20.0	<b>-9.8</b>	61.0	67.6	<b>-29.4</b>
飲食サービス業	52.9	25.0	50.0	6.3	17.4	<b>-14.3</b>	33.3	62.5	<b>-25.0</b>
医療・福祉	<b>-25.0</b>	<b>-23.5</b>	<b>-29.4</b>	0.0	0.0	<b>5.0</b>	10.0	<b>-10.5</b>	10.5
その他のサービス業	26.0	38.5	11.8	19.7	11.3	<b>19.8</b>	24.7	16.5	17.6
資本金別									
1000万円未満	8.2	8.7	10.8	14.4	<b>-1.7</b>	<b>6.1</b>	23.5	23.3	4.7
1000~5000万円未満	17.4	19.6	10.1	14.3	14.4	<b>-2.2</b>	22.4	17.0	4.5
5000万~1億円未満	17.5	30.0	25.6	19.2	12.5	<b>15.6</b>	40.0	27.7	17.0
1億円以上	40.0	33.3	26.1	25.0	8.7	<b>0.0</b>	12.5	21.7	0.0
従業員数別									
10人未満	12.0	26.2	9.0	9.3	7.5	<b>7.6</b>	15.1	15.1	<b>-1.7</b>
10~19人	16.1	10.0	4.2	18.3	11.3	<b>-11.3</b>	18.8	32.9	5.5
20~49人	4.3	12.8	9.6	12.1	1.9	<b>2.1</b>	32.3	10.1	6.7
50~99人	28.9	19.6	31.8	27.8	4.5	<b>4.4</b>	40.0	29.2	8.3
100人以上	40.0	37.3	22.0	20.4	40.0	<b>5.3</b>	24.6	29.6	20.4
地域別									
本島北部地区	8.3	22.2	28.0	10.3	17.1	<b>-33.3</b>	20.5	25.0	<b>-7.5</b>
本島中部地区	10.7	9.1	13.8	17.1	8.8	<b>5.9</b>	23.7	20.9	12.8
本島南部地区	18.3	13.8	15.5	20.9	11.5	<b>12.7</b>	19.0	2.9	11.8
那覇地区	27.3	28.2	10.2	16.7	7.7	<b>-7.3</b>	22.9	24.3	4.9
離島地区	30.3	40.5	9.4	<b>-2.9</b>	0.0	<b>36.8</b>	44.7	50.0	<b>-17.9</b>

■ BSI 推移



## 2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

### 観光関連 [ 需要回復と単価向上で、売上・利益が改善、人手不足は常態化 ]

7-9月期の旅行・宿泊業の景況判断BSIは67.6で大きく「上昇」超となった。

沖縄県への入域客数は8月まで33カ月連続の前年比増。8月には2019年8月以来の月間100万人(速報値ベース)の大台を記録した。物価高の中で停滞感が見られていた国内客数に大幅な伸びが見られ、また、海外からのクルーズ客数もコロナ禍前の水準に回復している。このように、コロナ禍脱却でマインド回復が進み、書き入れ時の観光需要が堅調だったことに加え、今夏は2023年のような台風襲来が無く、需要の取りこぼしが少なかった。こうした中で、価格転嫁により、販売価格、売上高、経常利益が高水準に推移したことが、景気改善に寄与したと見られる。

アンケート結果では全体の好調さが際立ったものの、ヒアリングや自由意見ではいくつかの懸念点が挙がり「取り扱い件数は減っているものの、単価向上によりなんとか利益を確保できている」(旅行社)、「繁忙期なのに那覇はホテルが多いせいか、空室が目立つ」(宿泊業)など、客の分散を危惧する声が聞かれた。特に那覇の宿泊施設の多さを指摘する意見は多く、那覇地域においては安定的な集客が課題になっている。このほか、土産店からは「観光客数は回復しているが、土産は以前のように売れなくなった」と、物価高による観光客の嗜好変化を示唆する声も複数聞かれた。

人手不足BSIは引き続き高水準で、稼働の調整などにより売上機会の損失を被る状況が見られる。一方で、事務作業や現場対応などにDXを導入するなど、人手不足克服に向けた工夫が取られている。

10-12月の景況見通しBSIは-29.4と大きく「下降」超。繁忙期終了により、特に国内客需要の低下を見通す企業が多い。また、需要低下時期に現状の価格を維持できないという見方もあり、売上、経常利益が悪化すると見通されている。

## 建設業 [ 2期連続「下降」超、人手不足で受注断念も ]

7-9月期の建設業の景況判断 BSI は-2.9 となり、2期連続の「下降」超となった。技術者の人手不足により、受注を断念する企業が増えたことなどの影響があり、「下降」超が続いたとみられる。

商品・サービスの販売価格が 17.4 の「上昇」超だった一方で、原材料等の仕入れ価格は 46.4 と大幅な「上昇」超、売上高 0.0 に対して経常利益は-15.9 と「下降」超に振れた。仕入れ価格の上昇に対し、受注額の上昇を超える仕入れ価格の上昇により、利益確保に苦戦している状況が読み取れる。

県内の着工状況を見ると、24年6月-8月の着工建築物工事費予定額は前年同期の97.4%と微減だ。内訳を見ると、居住用は同91.8%とやや減少しているが、非居住用は106.8%と微増している。公共工事の24年6月-8月は前年同期の109.7%とやや増加で推移している。

県内建設業者のアンケートやヒアリングからは「受注したい工事があっても割り当てる人員がないため辞退している」「若手の担い手不足のため、高年齢者を継続雇用している」「(技術者確保に向けて)待遇改善を早急に取組み、対応しなければ生き残っていけない」などの声が聞かれた。

従業員数の BSI は 72.5 と大幅な「不足」超だった。人手不足による受注の「頭打ち」の声が多く、多くの企業から挙がっており、デベロッパーの旺盛な開発意欲に対し、建設業界側が対応しきれない状況が起きつつある。

10-12月期は 11.6 と「上昇」超を見通す。観光需要や移住者の流入の継続で、建設需要は堅調に伸びていくとみられるが、その需要に応える分の人材を確保できるかが注視される。

## 卸売・小売業 [ 県外需要上昇が寄与し「上昇」超 コスト高の影響大きい ]

7-9月期の卸売・小売業の景況判断 BSI は 31.7 で「上昇」超となった。

県内需要の改善が景況改善の主要要因となっているほか、観光繁忙期により県外需要の下支えも大きく寄与した。一方、景況感が悪化した企業においては、多くが県内需要の低下とコスト高を要因としており、業態等の違いで明暗が分かれている。

アンケートの自由回答では「仕入れ価格が上昇して、価格転嫁に苦慮しているメーカーが多く、価格が安定していない」(家具販売)、「売上が増加しない上に、12月からの賃金が上がる。コロナ融資の返済等、多くの問題をかかえている」(給油所)、「鋼材価格の上昇、人件費も上昇して、戸建や集合住宅の案件が少なくなっている」(建設資材販売)、などの声が聞かれた。

10-12月期の見通しは 11.1 で「上昇」超。引き続き仕入れ価格の上昇が見込まれる中で、県内需要、県外需要が低下すると見込まれている。

## 飲食サービス業 [ 仕入れ価格高騰が顕著ながら、観光客増を受け好調 ]

7-9月期の飲食サービス業の景況判断 BSI は 62.5 で大幅な「上昇」超。県内需要、県外需要、海外需要とも大きく伸長した。ただ、売上高 BSI が 58.3 で大きく「上昇」超となったものの、経常利益 BSI は 25.0 と比較的小幅だ。仕入れ値 BSI が 83.3 と極端に高いことから、価格転嫁でカバーできていない様子が窺える。

自由意見では、「当店は常連様が多く、どんどん値上げしても来店して下さる」(食堂)、「来店客数は上昇傾向にあり、ニーズが高まっているにも関わらず、原材料費、人件費の高騰が経営状況の悪化を招いている」(ファーストフード)などの声が聞かれた。

10-12月期の見通しは-25.0 で「下降」超。観光繁忙期からの反動もあり、ニーズが大きく低下すると見通す。仕入れ価格も引き続き高水準になる見通して、需要が少ないなか、厳しい経営環境になると推察される。

## 製造業 [ 価格転嫁に苦慮する企業も ]

7-9月期の景況は BSI は 9.3 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「上昇」超となっている。エネルギーコストの上昇や原材料の値上がりなどから、仕入れ価格は 48.8 の「上昇」超、販売価格は 16.3 の「上昇」超にとどまっているため、製造業者側で価格転嫁に踏み切れていない企業があることが類推される。

10-12月期の見通しは 7.0 で「上昇」超。販売価格や仕入れ価格、従業員数の不足感などは7-9月実績と同様の傾向が出ている。

## 雇用 [ 医療・福祉、建設、情報通信で不足感強く ]

### 【従業員】

7-9月期の従業員 BSI は 51.2 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が不足する状況が見られる。医療・福祉、建設業、情報通信業、飲食サービス業、旅行・宿泊業で「不足」超幅が大きくなっている。

### 3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下の通り。

#### 調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業。ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた 18 企業を除いた 1982 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2024年9月5日に調査票を発送し、9月25日消印分までを集計
回収状況	有効回収数:387通(有効回答率:19.5%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI(Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内( )の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

## (2) 調査結果

### <回答企業属性>

回答企業総数は387社。属性別の構成比は以下の通りとなっている。

#### 【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	129	33.3
2	1000万円-5000万円未満	176	45.5
3	5000万円-1億円未満	47	12.1
4	1億円以上	23	5.9
	無回答	12	3.1
	全体	387	100.0

#### 【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	119	30.7
2	10-19人	73	18.9
3	20-49人	89	23.0
4	50-99人	48	12.4
5	100人以上	54	14.0
	無回答	4	1.0
	全体	387	100.0

#### 【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	312	80.6
2	県外売上50%以上	71	18.3
3	海外売上20%以上	21	5.4

#### 【業種】

	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	1	0.3
2	建設業	69	17.8
3	製造業	43	11.1
4	情報通信業	15	3.9
5	卸売・小売業	63	16.3
6	不動産業	34	8.8
7	旅行・宿泊業	34	8.8
8	飲食サービス業	24	6.2
9	医療、福祉	19	4.9
10	その他のサービス業	85	22.0
11	その他	0	0.0
	無回答	0	0.0
	全体	387	100.0

#### 【地域】

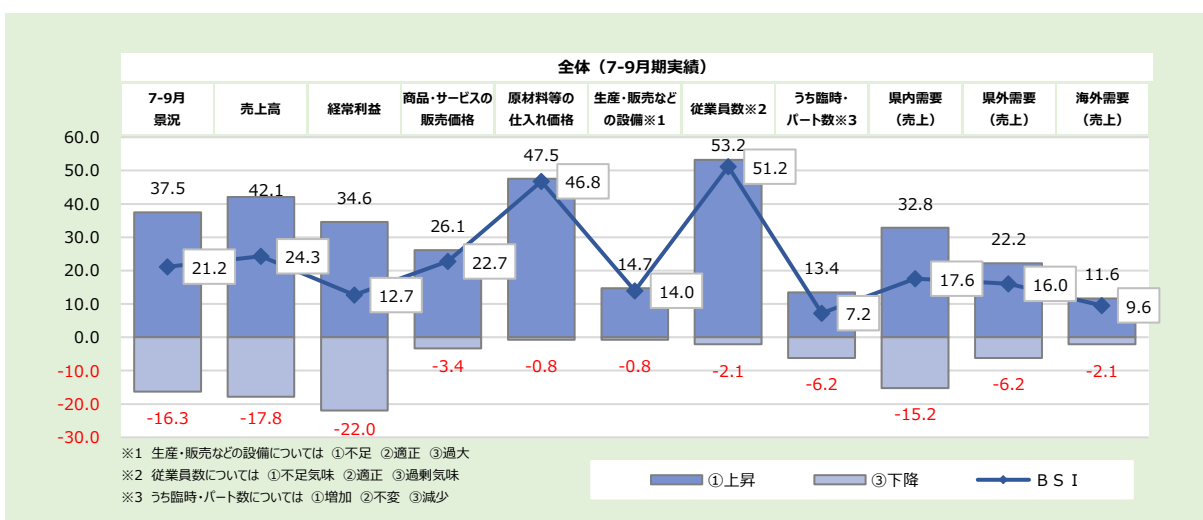
	選択肢	n	%
1	北部	40	10.3
2	中部	148	38.2
3	南部	68	17.6
4	那覇	103	26.6
5	離島	28	7.2
	無回答	0	0.0
	全体	387	100.0



【全体】実績 21.2、見通し 16.2

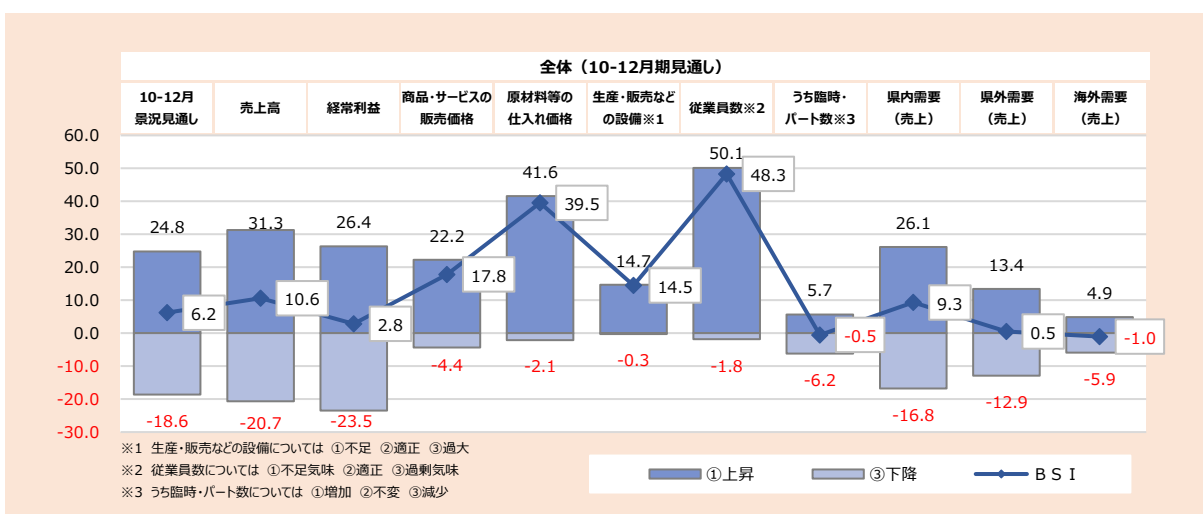
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 7-9月期の景況 BSI は 21.2 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益も「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

- 10-12月期の景況見通しは 6.2 で「上昇」超。売上高と経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は「下降」超となっている。



【景況実績の判断要因】

■ 2024年7-9月期の景況判断要因

- 7-9月期の景況について「上昇」とした145社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」(72.4%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(46.9%)、「海外需要の動向」(26.2%)、「販売価格の動向」(24.1%)が続いた。

2024年7-9月期景況の上昇要因

景況判断要因(上昇)	回答数 (n=145)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	105	72.4
県外需要(売上)の動向	68	46.9
海外需要(売上)の動向	38	26.2
販売価格の動向	35	24.1
仕入れ価格の動向	17	11.7
仕入れ以外のコストの動向	9	6.2
資金繰り・資金調達の動向	4	2.8
株式・不動産等の資産価格の動向	1	0.7
為替レートの動向	3	2.1
その他	3	2.1
無回答	1	0.7

- 「下降」とした63社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」(71.4%)が最も多く、「仕入れ価格の動向」(39.7%)、「仕入れ以外のコストの動向」(25.4%)、「県外需要の動向」(23.8%)が続いた。

2024年7-9月期景況の下降要因

景況判断要因(下降)	回答数 (n=63)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	45	71.4
県外需要(売上)の動向	15	23.8
海外需要(売上)の動向	4	6.3
販売価格の動向	6	9.5
仕入れ価格の動向	25	39.7
仕入れ以外のコストの動向	16	25.4
資金繰り・資金調達の動向	6	9.5
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.6
為替レートの動向	2	3.2
その他	7	11.1
無回答	0	0.0

【景況見通しの判断要因】

■ 2024年10-12月期の景況見通し判断要因

- 10-12月期の見通しを「上昇」とした96社における上昇要因は、「県内需要の動向」(84.4%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(57.1%)、「販売価格の動向」(30.2%)、「仕入れ価格の動向」(30.2%)が続いた。

10-12月期景況の見通し：上昇要因

景況見通し判断要因(上昇)	回答数 (n=96)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	81	84.4
県外需要(売上)の動向	36	57.1
海外需要(売上)の動向	10	15.9
販売価格の動向	19	30.2
仕入れ価格の動向	19	30.2
仕入れ以外のコストの動向	6	9.5
資金繰り・資金調達の動向	4	6.3
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.6
為替レートの動向	2	3.2
その他	2	3.2
無回答	0	0.0

- 「下降」とした72社における下降要因は、「県内需要の動向」(68.1%)で最も多く、次いで「県外需要の動向」(48.6%)、「仕入れ価格の動向」(25.0%)、「海外需要の動向」(19.4%)が続いた。

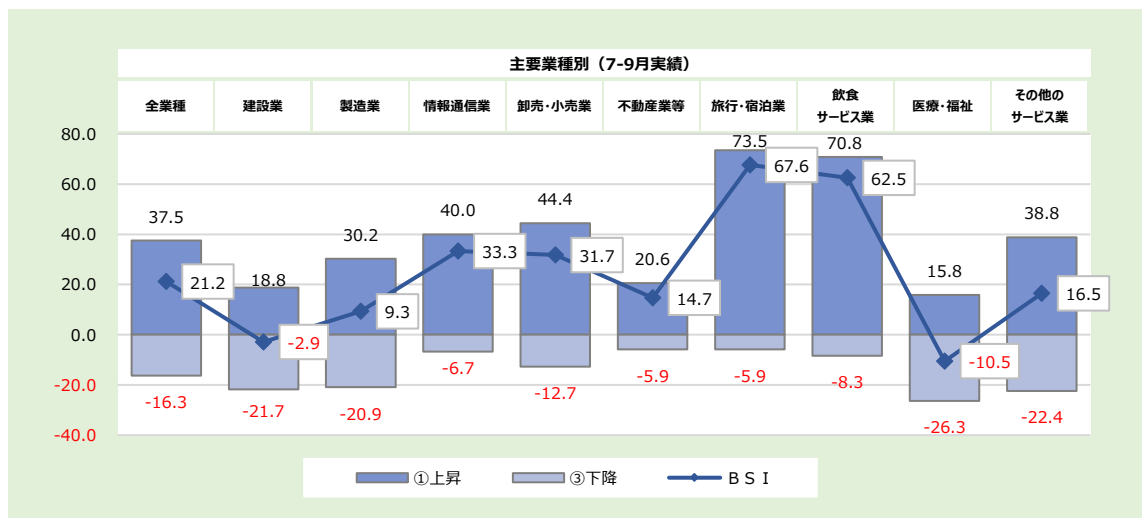
10-12月期景況の見通し：下降要因

景況見通し判断要因(下降)	回答数 (n=72)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	49	68.1
県外需要(売上)の動向	35	48.6
海外需要(売上)の動向	14	19.4
販売価格の動向	11	15.3
仕入れ価格の動向	18	25.0
仕入れ以外のコストの動向	11	15.3
資金繰り・資金調達の動向	3	4.2
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	1	1.4
その他	3	4.2
無回答	0	0.0

【主要業種別】

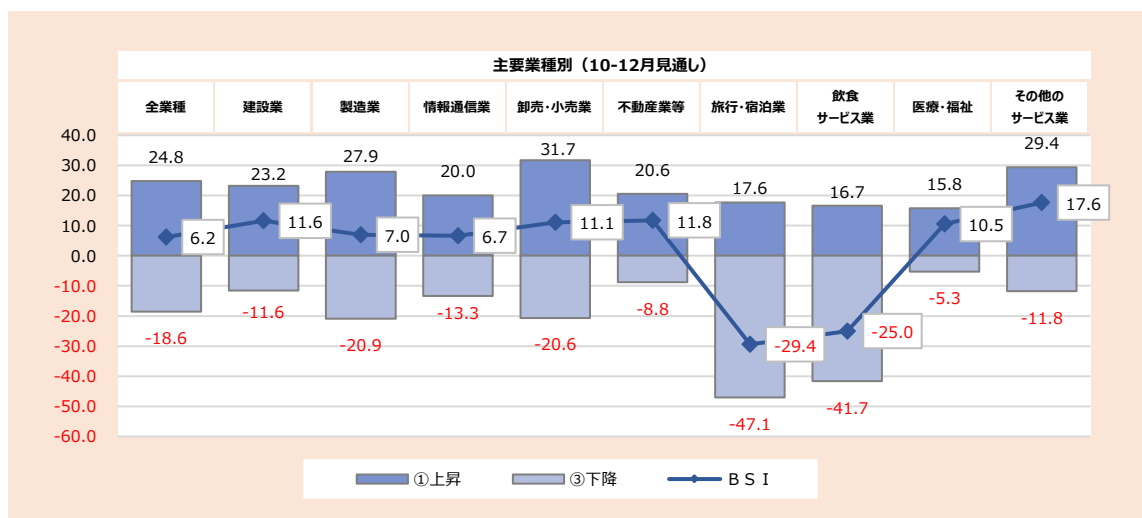
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 全体では、21.2で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、旅行・宿泊業(67.6)、飲食サービス業(62.5)、情報・通信業(33.3)、卸売・小売業(31.7)、その他のサービス業(16.5)、不動産業等(14.7)、製造業(9.3)となっている。
- 「下降」超は、医療・福祉(-10.5)、建設業(-2.9)となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

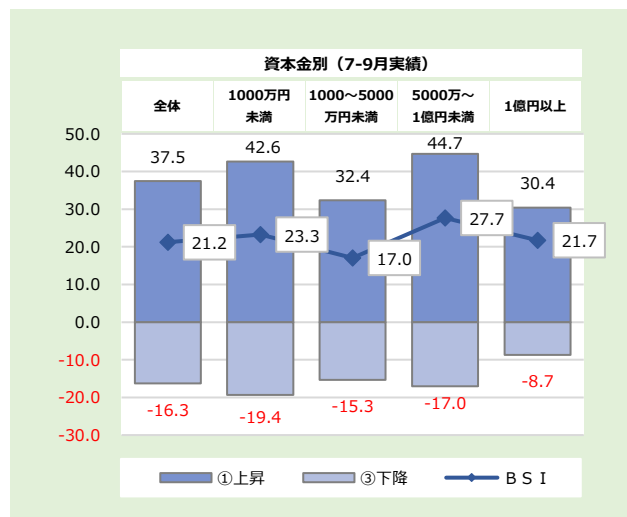
- 全体では、6.2で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、その他のサービス業(17.6)、不動産業等(11.8)、建設業(11.6)、卸売・小売業(11.1)、医療・福祉(10.5)、製造業(7.0)、情報通信業(6.7)となっている。
- 「下降」超は、旅行・宿泊業(-29.4)、飲食サービス業(-25.0)となっている。



【資本金別】

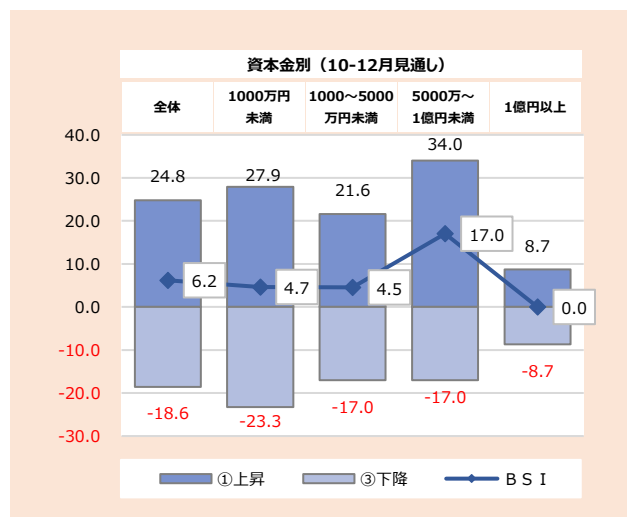
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 7-9月期の景況は、資本金規模にかかわらず「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

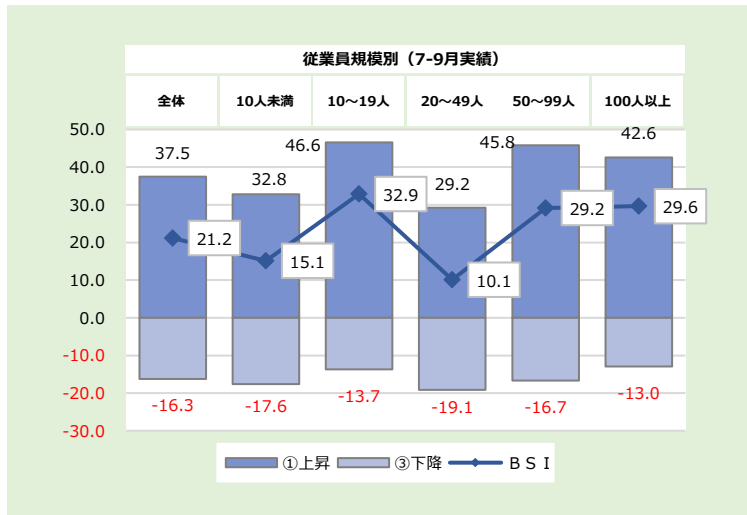
- 10-12月期の見通しは、資本金1億円未満の企業は「上昇」超となっている。
- 1億円以上のみ、「横ばい」だった。



【従業員数別】

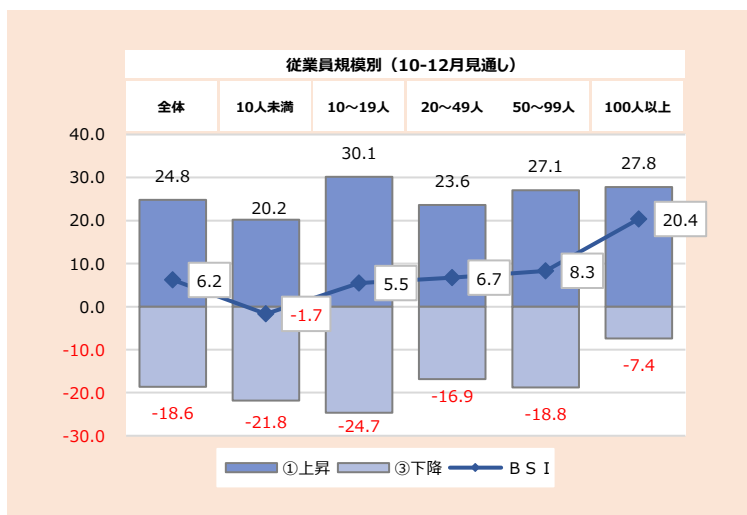
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 7-9月期の景況は、従業員規模にかかわらず「上昇」超となっている。
- 20~49人の企業は、「上昇」超の幅がやや小さかった。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

- 10-12月期の見通しは、従業員10人以上の企業は「上昇」超となっている。
- 10人未満の企業のみ、「下降」超だった。



【地域別】

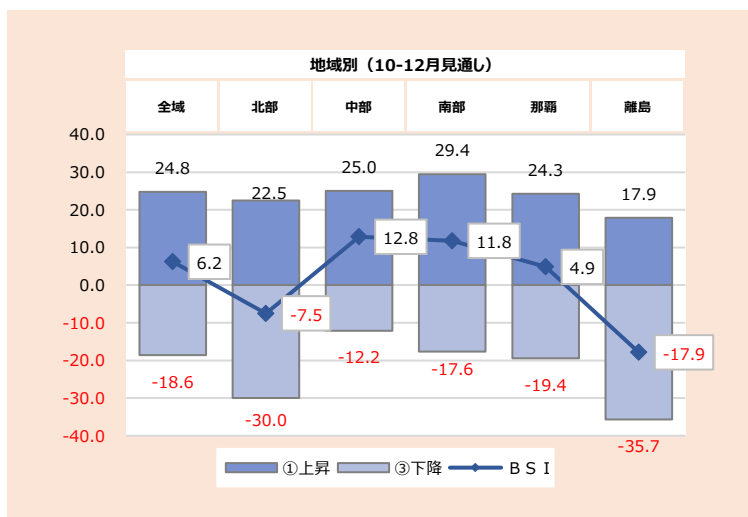
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 7-9月期の景況は、全地域で「上昇」超となった。離島は「上昇」超の幅が大きく、南部は「上昇」超の幅が小さかった。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

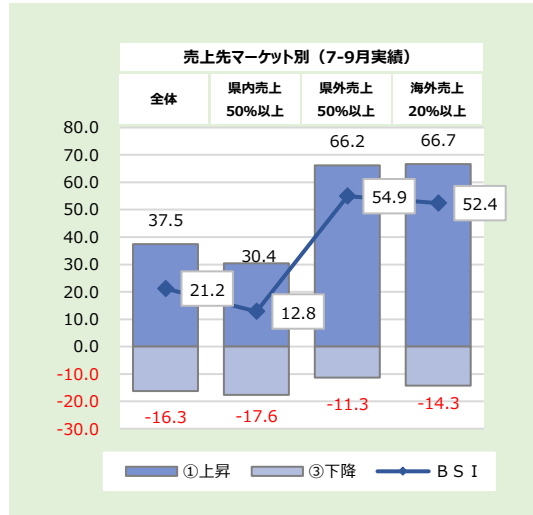
- 10-12月期の景況見通しは、中部と南部、那覇は「上昇」超、離島と北部は「下降」超だった。



【売上先マーケット別】

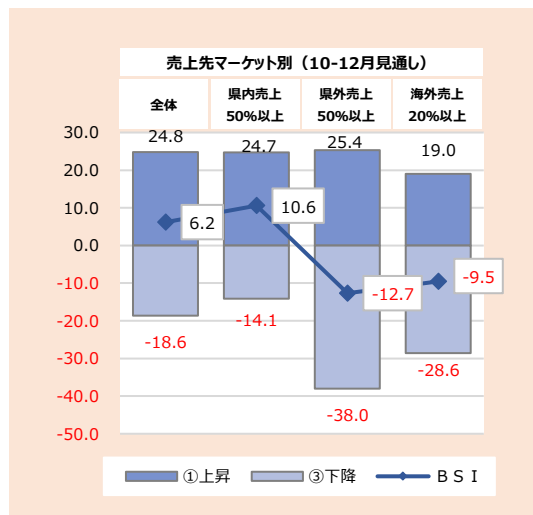
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 7-9月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。
- 特に、県外売上と海外売上の多い企業で、「上昇」超の幅が大きくなっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(2024年7-9月期との比較)

- 10-12月期の景況見通しは、県内売上が多い企業で「上昇」超となっている。
- 県外売上と海外売上の多い企業は、「下降」超となっている。

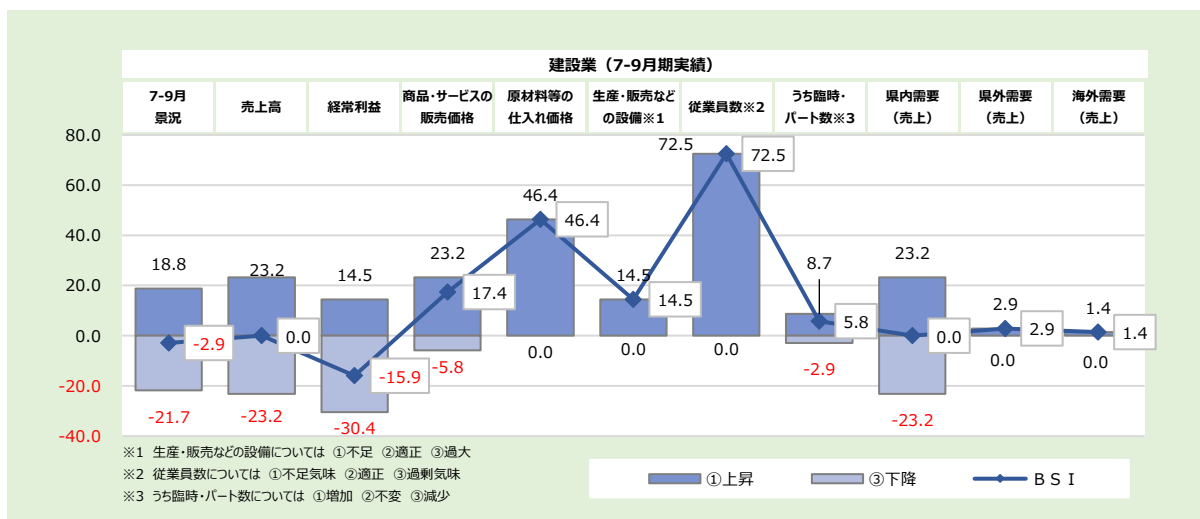




【建設業】 実績  $\downarrow -2.9$ 、見通し  $\uparrow 11.6$

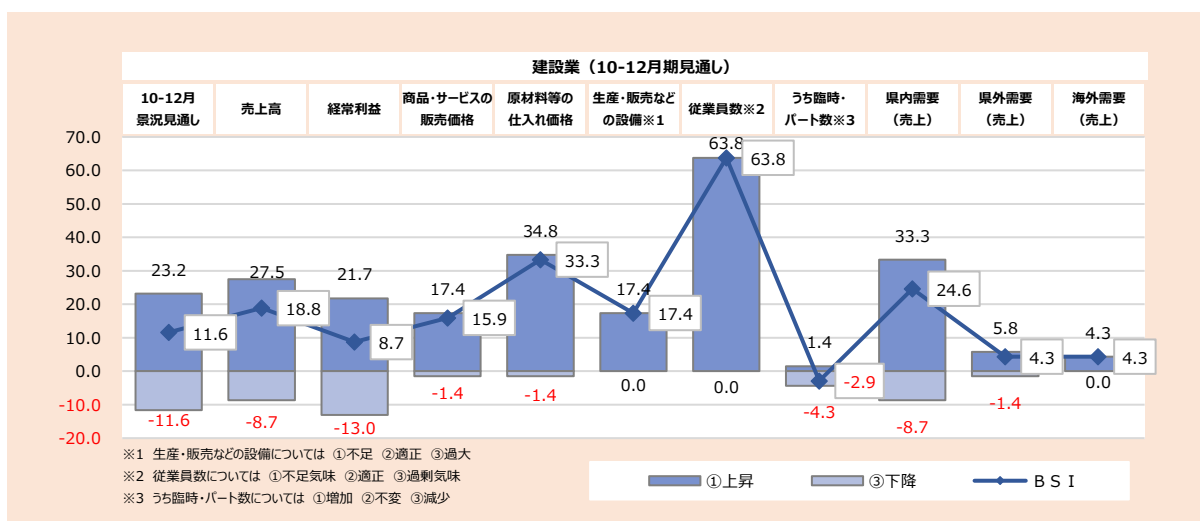
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 建設業の7-9月期の景況BSIは-2.9で「下降」超。売上高は0.0、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は0.0、県外需要と海外需要は共に若干の「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

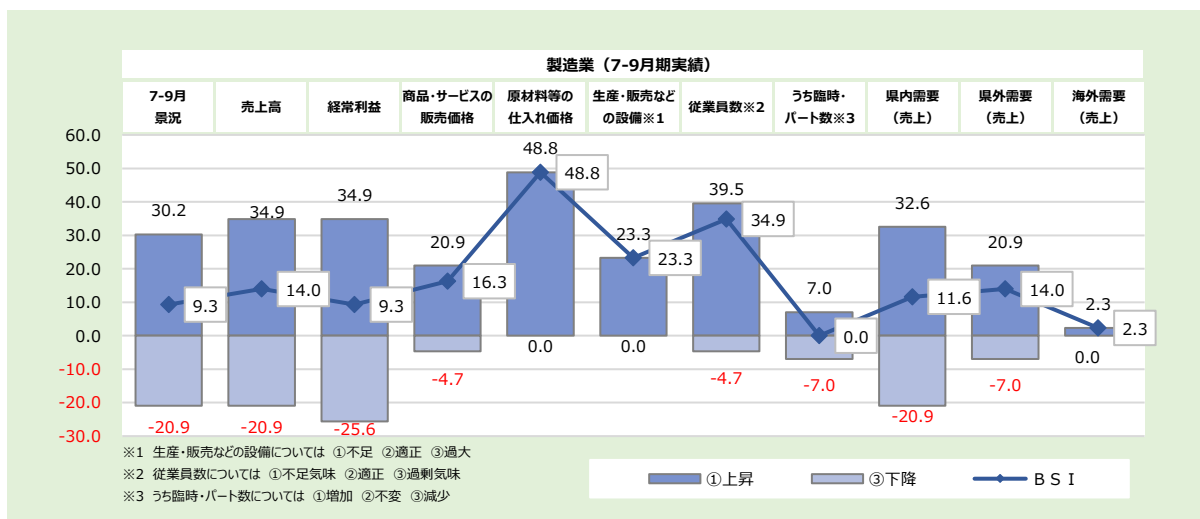
- 7-9月期の景況見通しは11.6で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干の「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【製造業】 実績  $\uparrow$ 9.3、見通し  $\uparrow$ 7.0

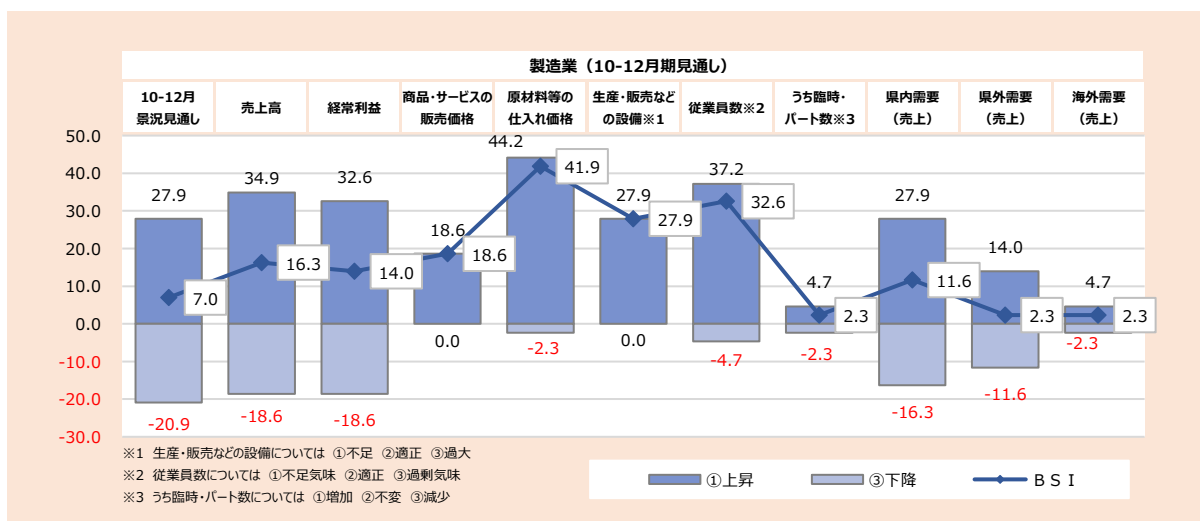
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 製造業の7-9月期の景況はBSIは9.3で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

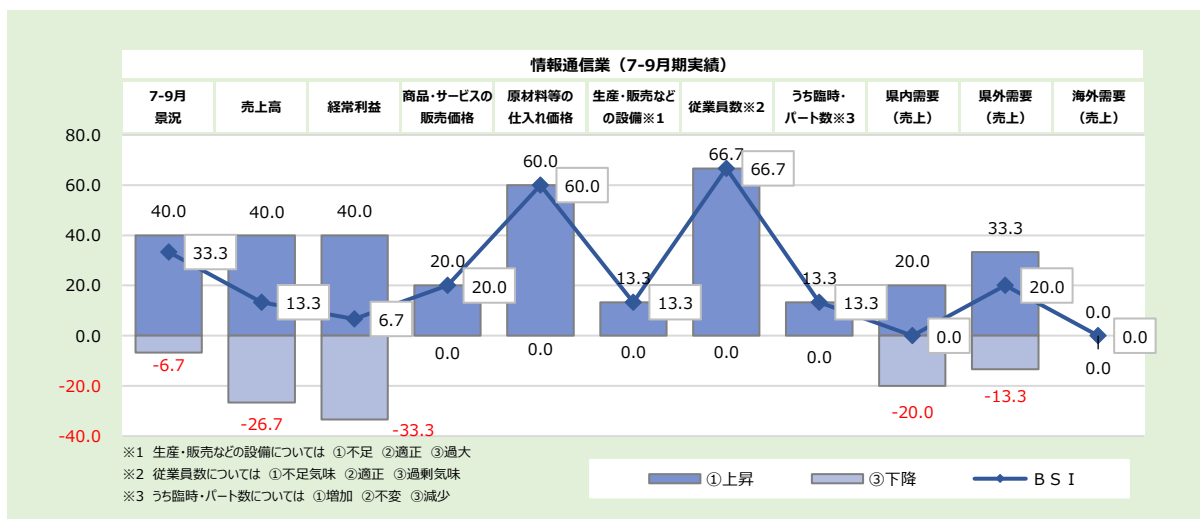
- 10-12月期の景況見通しは7.0で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【情報通信業】実績 33.3、見通し 6.7

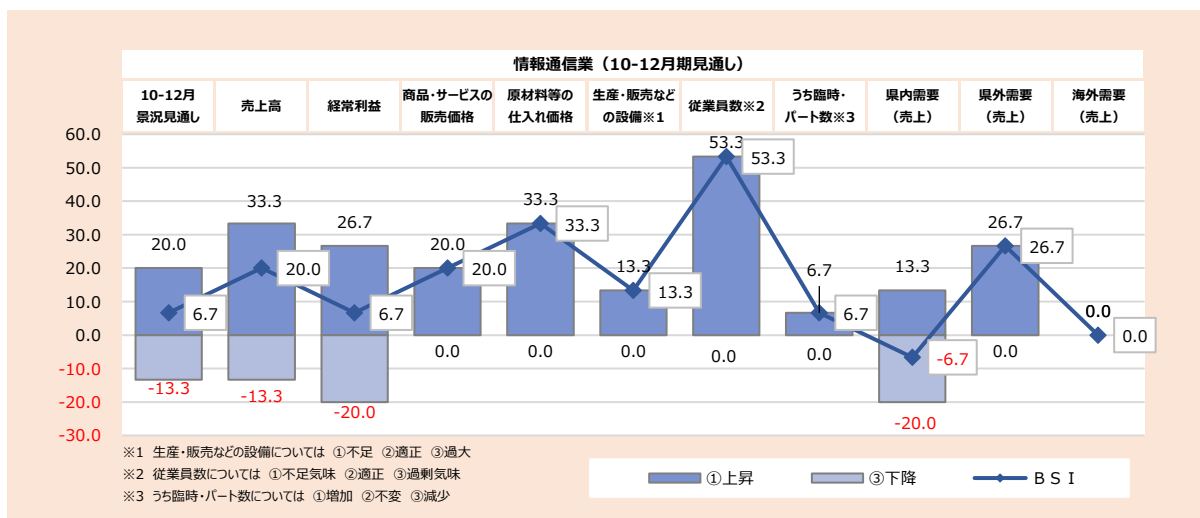
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 情報通信業の7-9月期の景況は33.3で「上昇」超となっている。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「上昇」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と海外需要は0.0、県外需要は「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

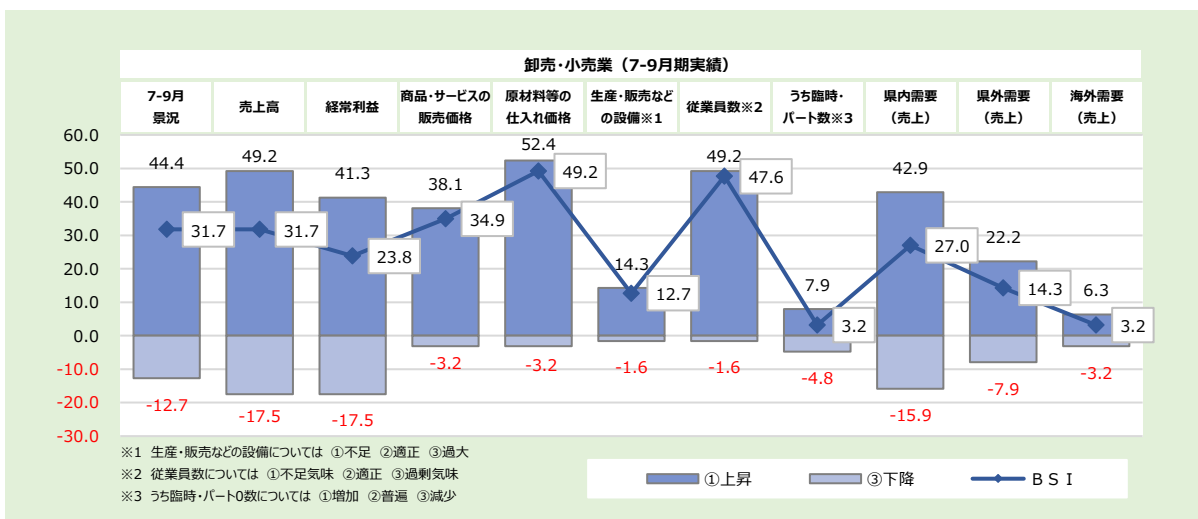
- 10-12月期の景況見通しは6.7で「上昇」超となっている。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超。従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



【卸売・小売業】実績 31.7、見通し 11.1

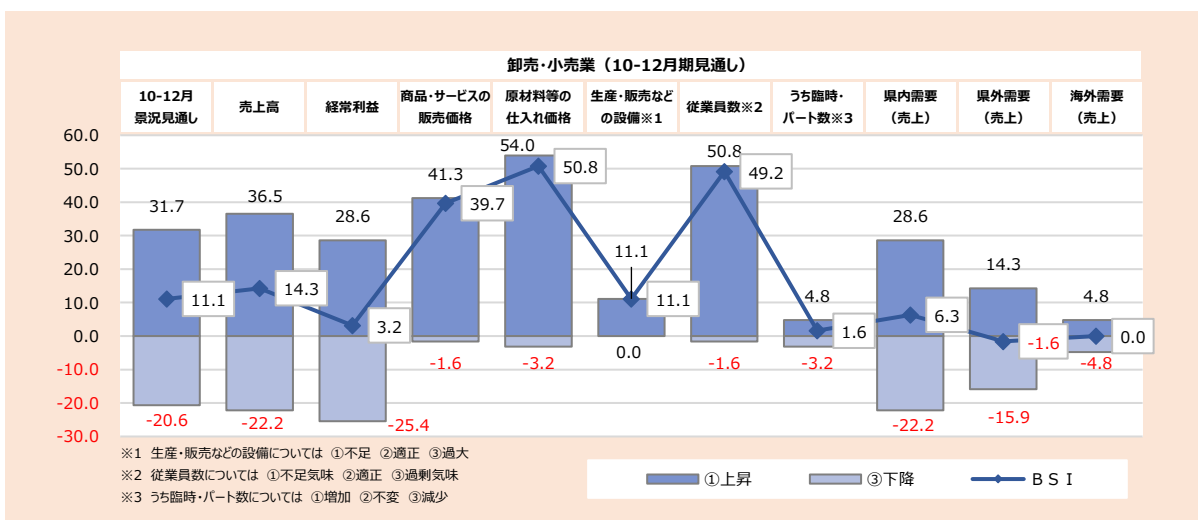
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 卸売・小売業の7-9月期の景況は31.7で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と県外需要は共に「上昇」超、海外需要は若干の「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(2024年7-9月期との比較)

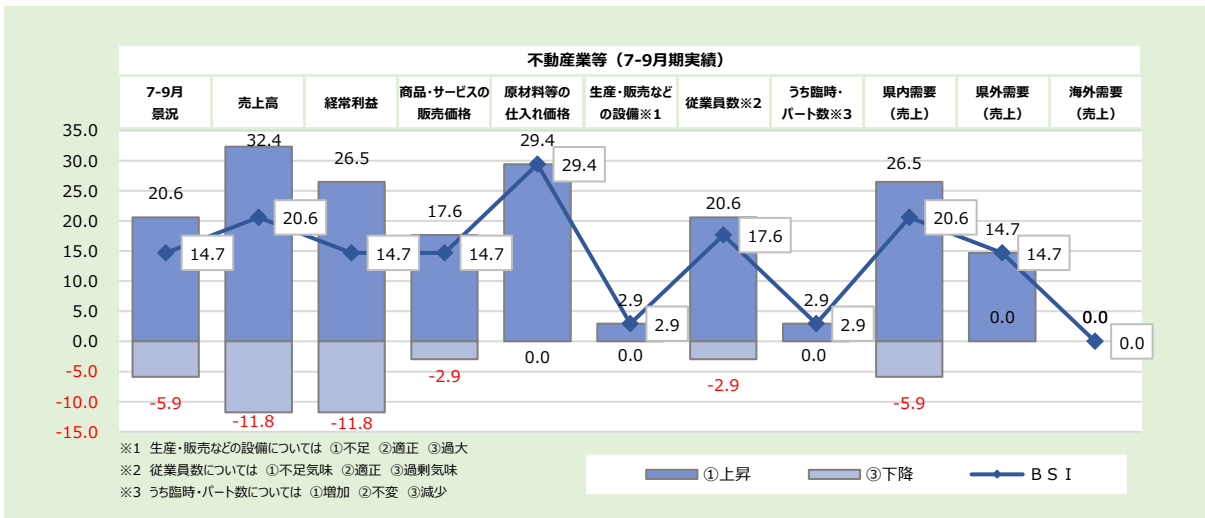
- 10-12月期の景況見通しは11.1で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要は「下降」超、海外需要は0.0となっている。



【不動産業等】実績 14.7、見通し 11.8

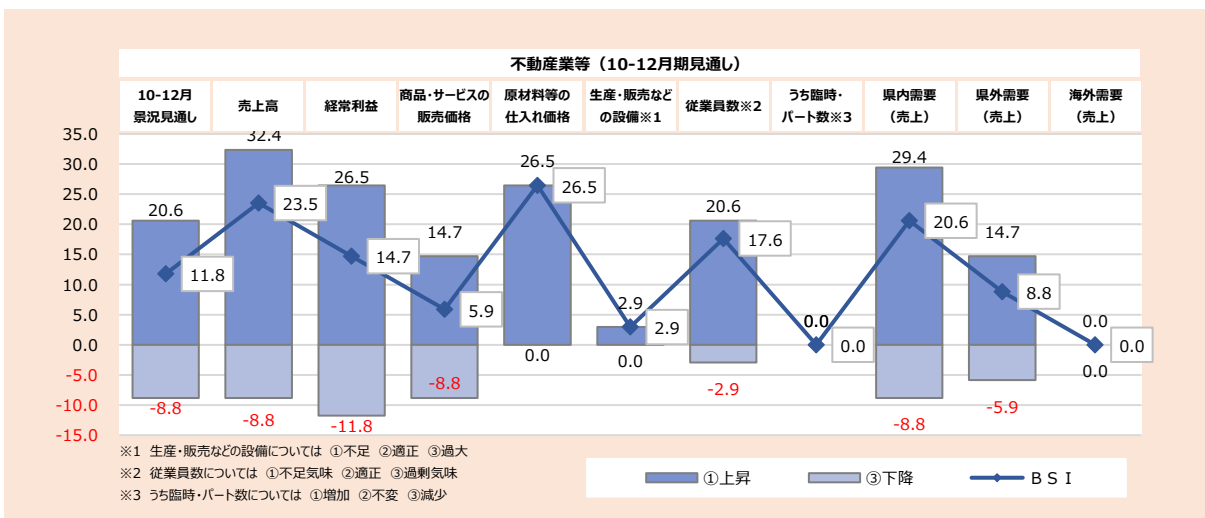
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 不動産業等の7-9月期の景況は14.7で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は「不足」超となっている。
- 県内需要と県外需要は共に「上昇」超、海外需要は共に0.0となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

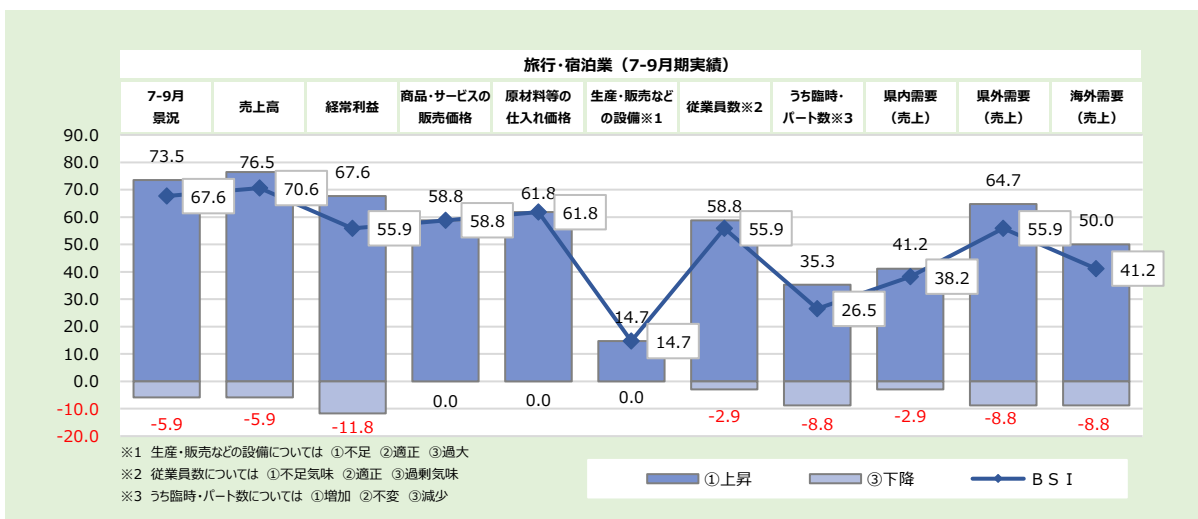
- 10-12月期の景況見通しは11.8で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



【旅行・宿泊業】 実績 767.6、見通し 529.4

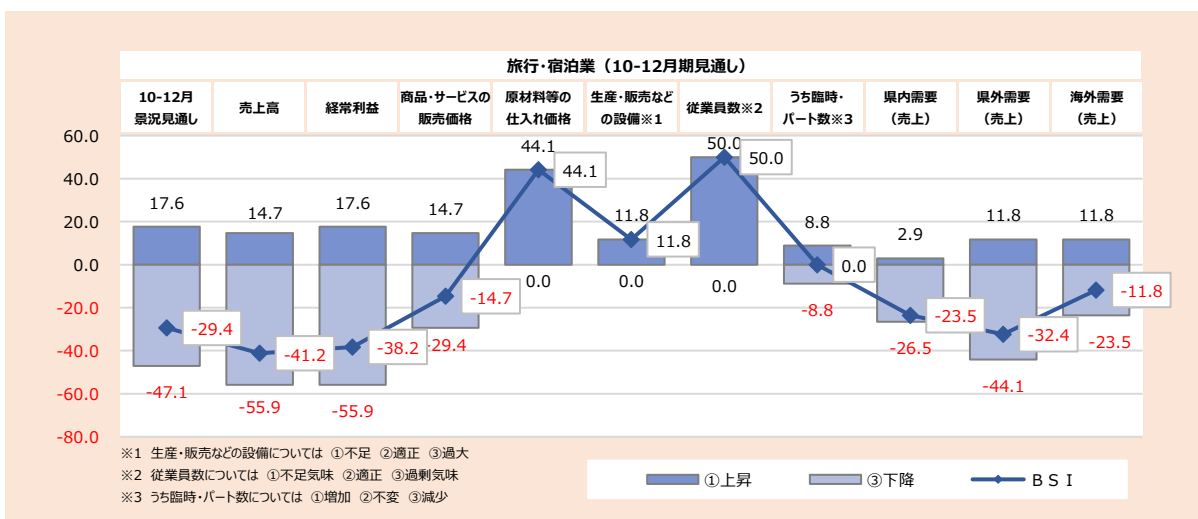
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 旅行・宿泊業の7-9月期の景況は67.6で大きく「上昇」超。売上高、経常利益は共に大きく「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と海外需要は共に「上昇」超、県外需要は大きく「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

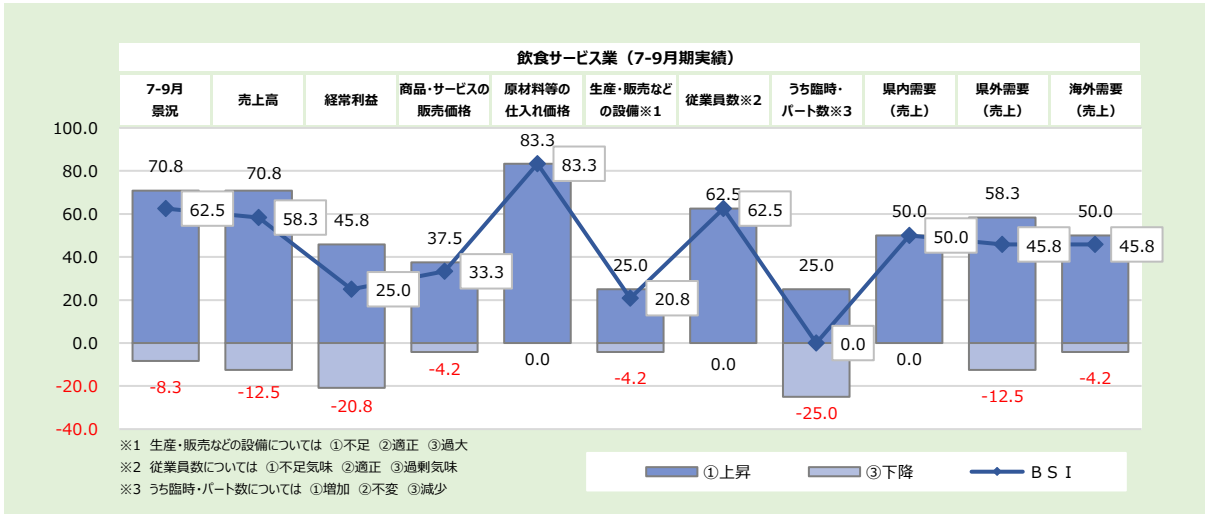
- 10-12月期の景況見通しは-29.4で「下降」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要と県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。



【飲食サービス業】実績 ↗62.5、見通し ↘-25.0

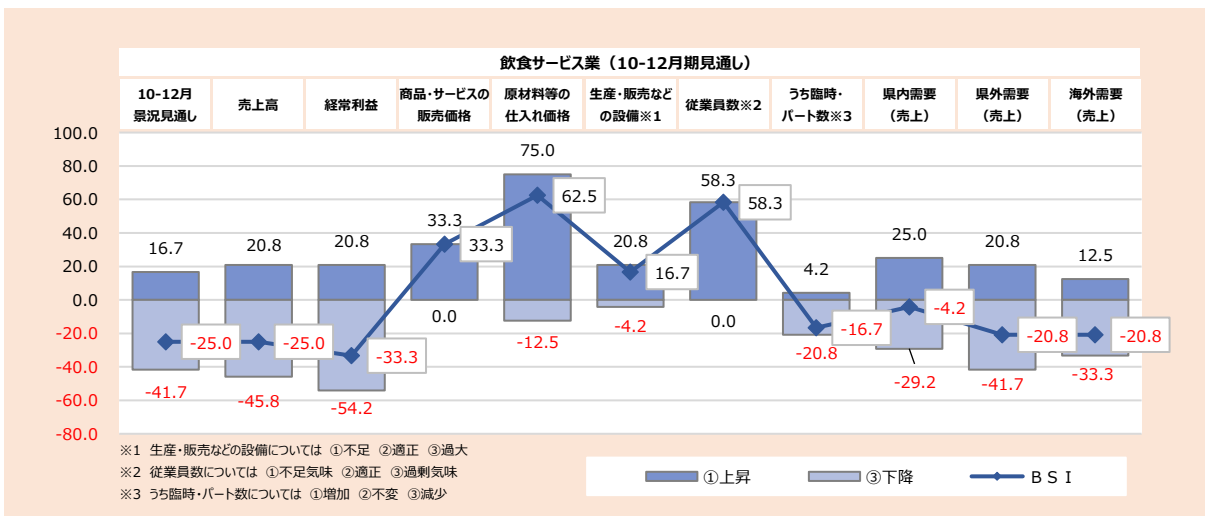
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 飲食サービス業の7-9月期の景況は62.5で大きく「上昇」超。売上高は大きく「上昇」超、経常利益は「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に大きく「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

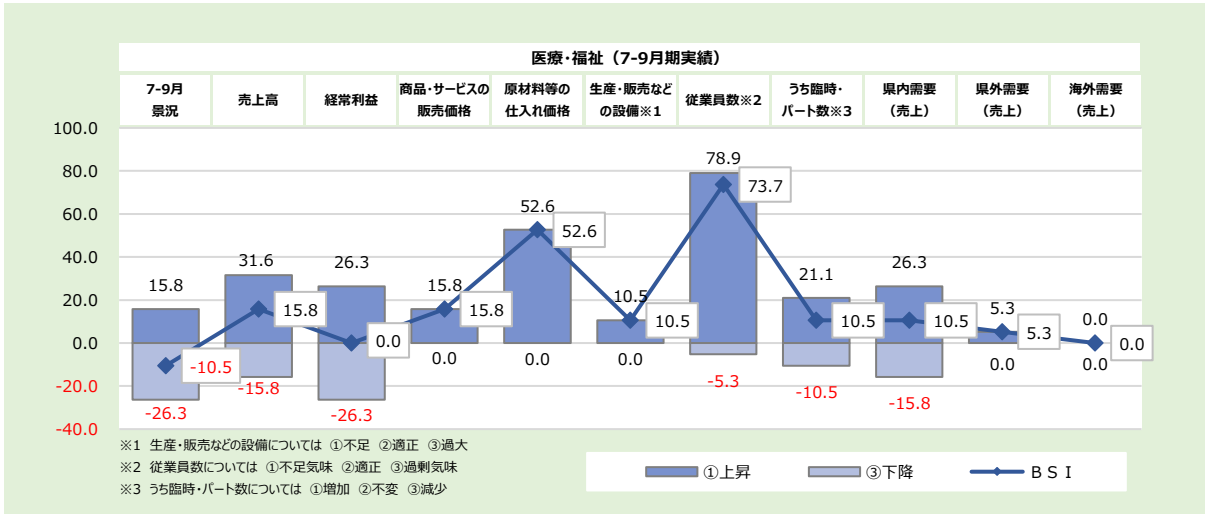
- 10-12月期の景況見通しは-25.0で「下降」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「下降」超となっている。



【医療・福祉】実績  $\searrow$ -10.5、見通し  $\nearrow$ 10.5

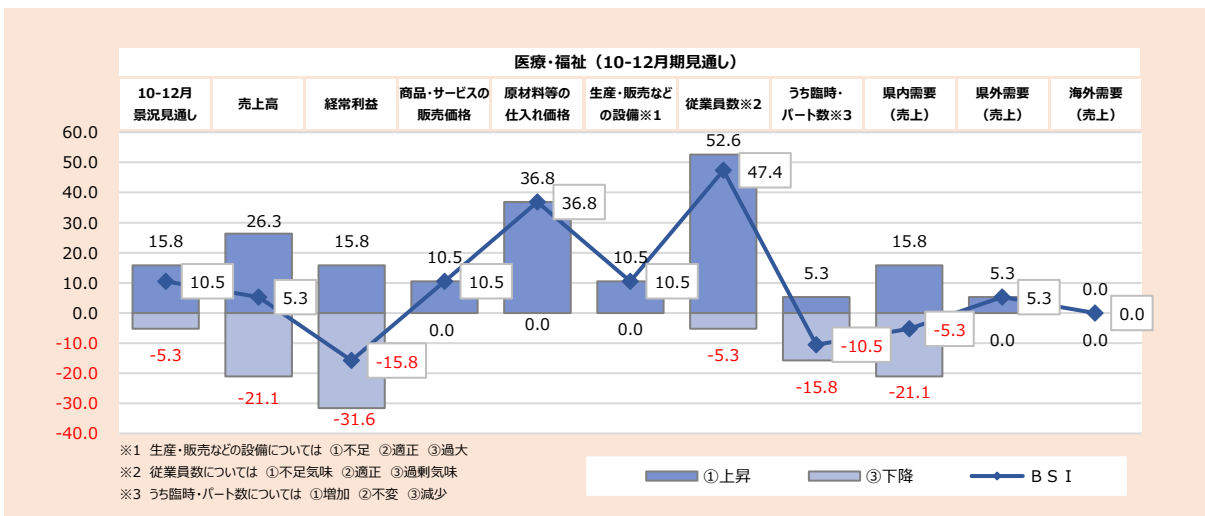
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 医療・福祉の7-9月期の景況は-10.5で「下降」超。売上高は「上昇」超、経常利益は0.0となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要と県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

- 7-9月期の見通しは10.5で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。

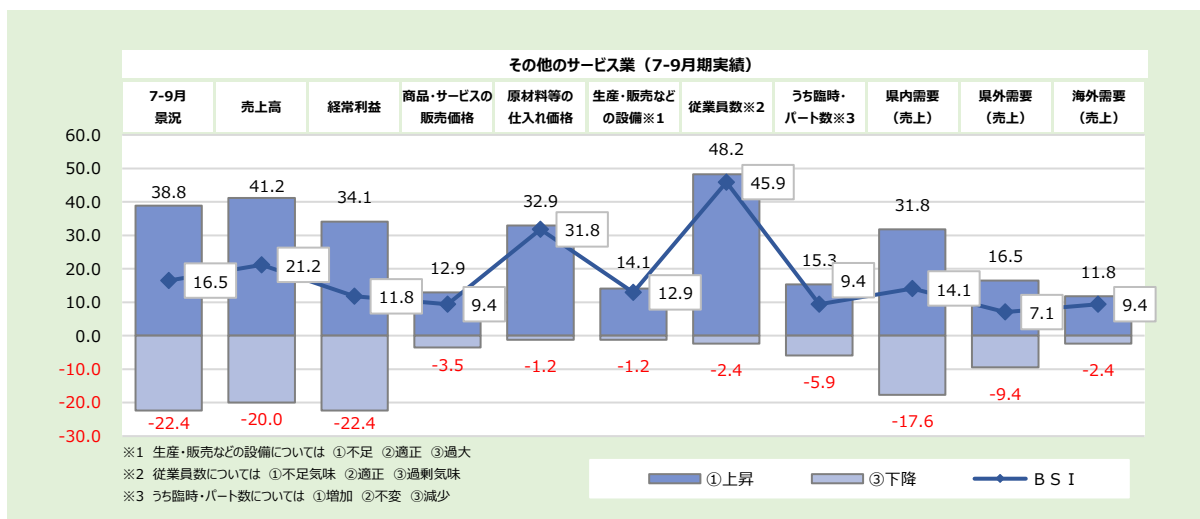




【その他のサービス業】実績  $\uparrow$ 16.5、見通し  $\uparrow$ 17.6

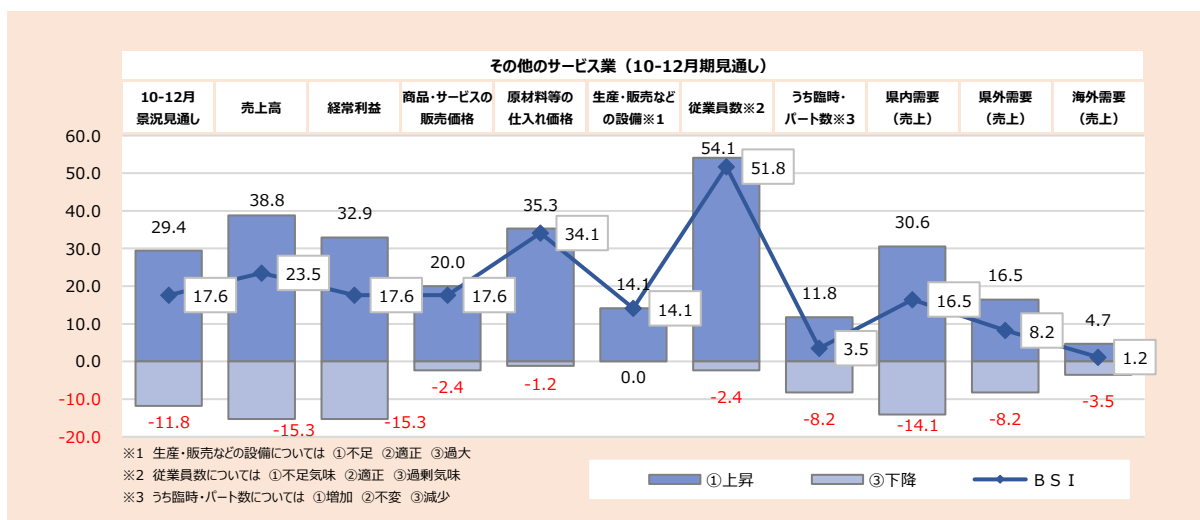
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- その他のサービス業の7-9月期の景況は16.5で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」、従業員数は「大きく不足」超、パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

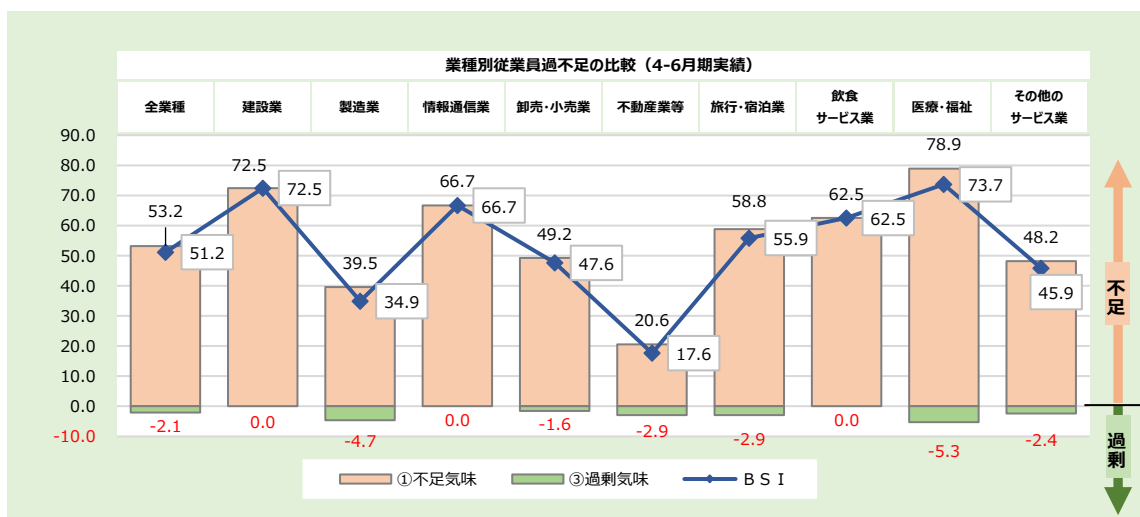
- 10-12月期の景況見通しは17.6で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格と仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は若干の「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」、海外需要は若干の「上昇」超となっている。



【雇用関連集計(従業員数)】実績  $\nearrow$ 51.2(不足)、見通し  $\nearrow$ 48.3(不足)

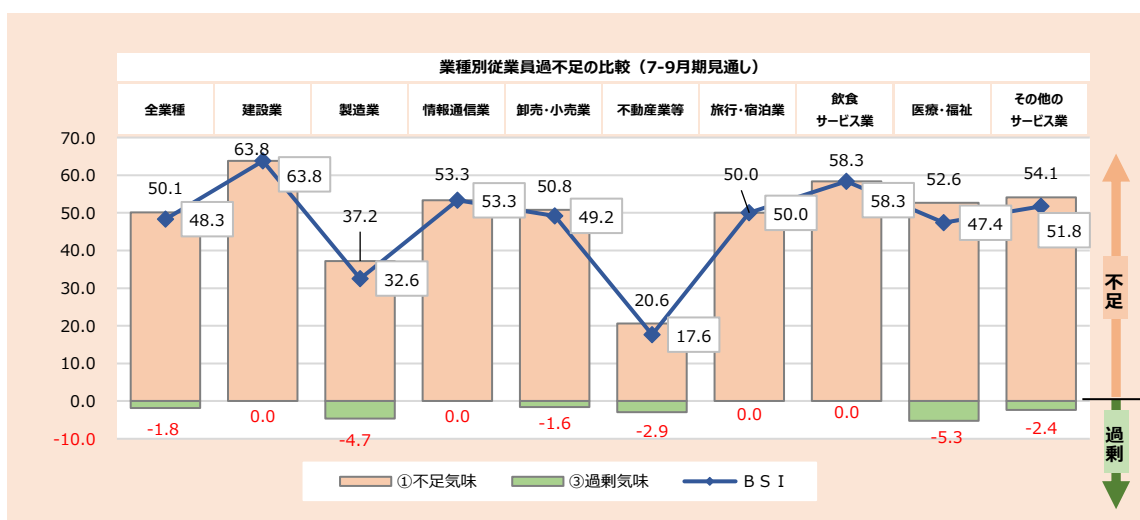
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 7-9月期の従業員 BSI は 51.2 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 医療・福祉、建設業、情報通信業、飲食サービス業、旅行・宿泊業で「不足」超幅が大きくなっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

- 10-12月期の従業員の見通し BSI は 48.3 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 建設業、飲食サービス業、情報通信業、その他のサービス業、卸売・小売業で「不足」超幅が大きくなっている。

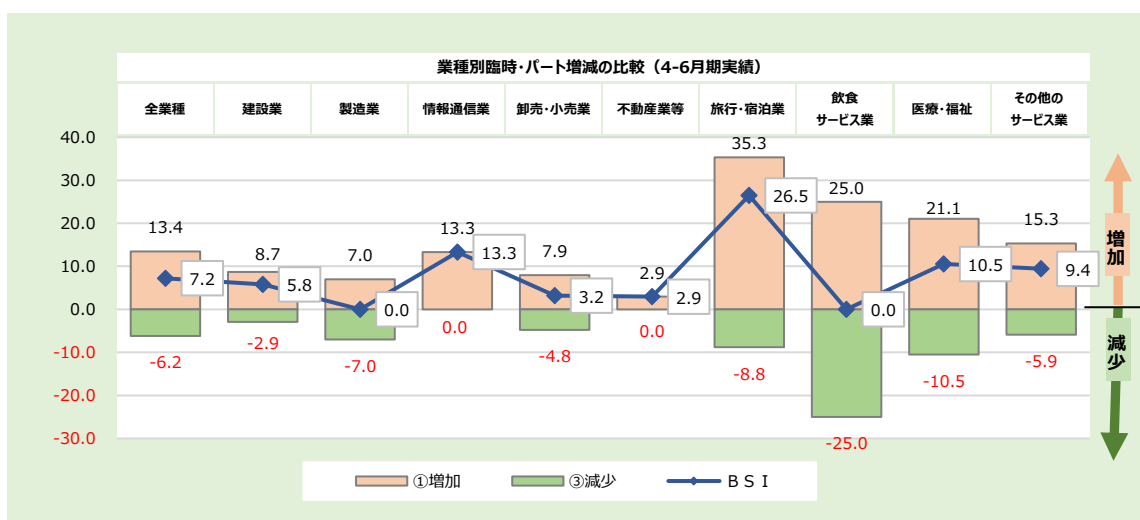


【雇用関連集計(臨時・パート)】

実績  $\nearrow 7.2$  (増加)、見通し  $\searrow 0.5$  (減少)

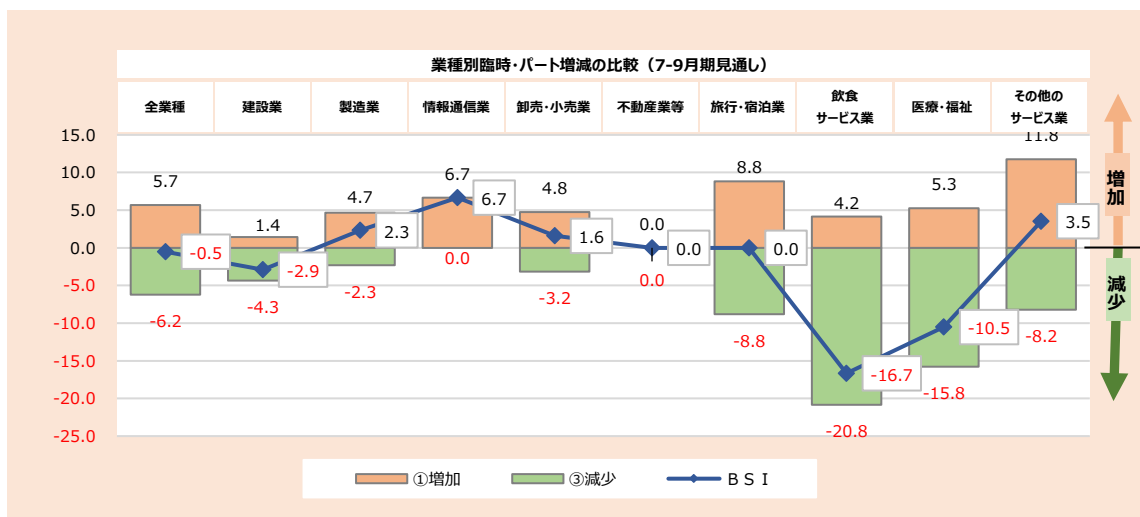
■ 2024年7-9月期の実績(4-6月期との比較)

- 7-9月期の臨時・パートのBSIは7.2で「増加」超となっている。
- 旅行・宿泊業、情報通信業、医療・福祉、その他のサービス業で「増加」幅が大きくなっている。



■ 2024年10-12月期の見通し(7-9月期との比較)

- 10-12月期の臨時・パートの見通しBSIは-0.5で「減少」超となっている。
- 情報通信業で「増加」幅が大きく、飲食サービス業と医療・福祉で「減少」幅が大きくなっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	17.7	19.5	13.7	15.3	8.7	<b>2.5</b>	24.4	21.2	6.2
売上高	21.4	20.8	17.5	19.1	7.4	<b>3.2</b>	28.4	24.3	10.6
経常利益	8.5	3.4	9.0	7.4	<b>-3.2</b>	<b>-8.7</b>	16.2	12.7	2.8
商品・サービスの販売価格	28.8	28.4	26.2	18.3	23.5	<b>16.0</b>	21.4	22.7	17.8
原材料等の仕入れ価格	65.6	59.9	56.3	47.1	48.4	<b>54.1</b>	48.1	46.8	39.5
生産・販売などの設備	12.4	13.3	10.5	9.0	8.7	<b>7.7</b>	7.7	14.0	14.5
従業員数	47.6	48.2	53.1	49.0	45.8	<b>41.9</b>	44.6	51.2	48.3
うち臨時・パート	0.0	3.4	5.2	3.3	1.9	<b>0.7</b>	8.2	7.2	<b>-0.5</b>
県内需要(売上)	16.7	18.2	16.6	18.0	5.0	<b>3.5</b>	21.4	17.6	9.3
県外需要(売上)	17.2	15.1	13.7	6.5	9.5	<b>9.7</b>	23.2	16.0	0.5
海外需要(売上)	11.6	8.1	8.2	4.1	7.1	<b>4.0</b>	9.0	9.6	<b>-1.0</b>

■建設業BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	10.9	1.4	3.1	30.4	10.4	<b>-4.1</b>	10.8	<b>-2.9</b>	11.6
売上高	9.4	<b>-8.2</b>	1.6	29.0	7.5	<b>0.0</b>	17.6	0.0	18.8
経常利益	<b>-6.3</b>	<b>-19.2</b>	<b>-4.7</b>	8.7	<b>-11.9</b>	<b>-20.3</b>	<b>-1.4</b>	<b>-15.9</b>	8.7
商品・サービスの販売価格	20.3	20.5	23.4	15.9	23.9	<b>13.5</b>	12.2	17.4	15.9
原材料等の仕入れ価格	73.4	61.6	64.1	47.8	58.2	<b>58.1</b>	48.6	46.4	33.3
生産・販売などの設備	12.5	15.1	9.4	13.0	7.5	<b>8.1</b>	8.1	14.5	17.4
従業員数	50.0	58.9	65.6	60.9	59.7	<b>50.0</b>	50.0	72.5	63.8
うち臨時・パート	<b>-3.1</b>	0.0	10.9	2.9	<b>-3.0</b>	<b>-2.7</b>	1.4	5.8	<b>-2.9</b>
県内需要(売上)	15.6	<b>-1.4</b>	3.1	27.5	9.0	<b>-5.4</b>	20.3	0.0	24.6
県外需要(売上)	4.7	2.7	7.8	2.9	9.0	<b>2.7</b>	10.8	2.9	4.3
海外需要(売上)	1.6	0.0	0.0	1.4	1.5	<b>1.4</b>	1.4	1.4	4.3

■製造業BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	5.6	9.5	<b>-7.1</b>	17.5	<b>-6.5</b>	<b>0.0</b>	16.2	9.3	7.0
売上高	2.8	7.1	<b>-4.8</b>	25.0	<b>-8.7</b>	<b>0.0</b>	32.4	14.0	16.3
経常利益	<b>-8.3</b>	<b>-4.8</b>	<b>-7.1</b>	10.0	<b>-15.2</b>	<b>-18.9</b>	18.9	9.3	14.0
商品・サービスの販売価格	36.1	33.3	31.0	25.0	8.7	<b>10.8</b>	16.2	16.3	18.6
原材料等の仕入れ価格	77.8	64.3	57.1	57.5	30.4	<b>54.1</b>	40.5	48.8	41.9
生産・販売などの設備	0.0	28.6	16.7	22.5	21.7	<b>16.2</b>	16.2	23.3	27.9
従業員数	30.6	38.1	42.9	55.0	47.8	<b>51.4</b>	48.6	34.9	32.6
うち臨時・パート	8.3	11.9	7.1	5.0	6.5	<b>-5.4</b>	13.5	0.0	2.3
県内需要(売上)	<b>-2.8</b>	7.1	<b>-4.8</b>	27.5	<b>-17.4</b>	<b>-13.5</b>	27.0	11.6	11.6
県外需要(売上)	8.3	16.7	11.9	7.5	2.2	<b>21.6</b>	29.7	14.0	2.3
海外需要(売上)	<b>-2.8</b>	4.8	0.0	<b>-2.5</b>	<b>-2.2</b>	<b>2.7</b>	8.1	2.3	2.3

■情報通信業BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	31.6	16.7	0.0	0.0	46.2	<b>16.7</b>	22.2	33.3	6.7
売上高	47.4	22.2	0.0	13.3	38.5	<b>27.8</b>	33.3	13.3	20.0
経常利益	42.1	<b>-5.6</b>	<b>-11.8</b>	0.0	30.8	<b>11.1</b>	22.2	6.7	6.7
商品・サービスの販売価格	10.5	11.1	11.8	0.0	38.5	<b>16.7</b>	11.1	20.0	20.0
原材料等の仕入れ価格	10.5	11.1	11.8	6.7	38.5	<b>33.3</b>	22.2	60.0	33.3
生産・販売などの設備	5.3	16.7	5.9	6.7	7.7	<b>0.0</b>	<b>-5.6</b>	13.3	13.3
従業員数	57.9	66.7	64.7	66.7	69.2	<b>50.0</b>	61.1	66.7	53.3
うち臨時・パート	<b>-5.3</b>	11.1	11.8	6.7	7.7	<b>11.1</b>	11.1	13.3	6.7
県内需要(売上)	36.8	22.2	0.0	0.0	15.4	<b>22.2</b>	16.7	0.0	<b>-6.7</b>
県外需要(売上)	36.8	22.2	0.0	6.7	30.8	<b>27.8</b>	50.0	20.0	26.7
海外需要(売上)	5.3	5.6	0.0	6.7	0.0	<b>5.6</b>	0.0	0.0	0.0

■卸売・小売業BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	2.8	21.5	29.6	16.7	-3.0	-4.8	28.6	31.7	11.1
売上高	15.5	27.7	48.1	24.2	-1.5	0.0	34.9	31.7	14.3
経常利益	0.0	7.7	33.3	15.2	-9.0	-14.3	23.8	23.8	3.2
商品・サービスの販売価格	54.9	40.0	40.7	31.8	35.8	38.1	36.5	34.9	39.7
原材料等の仕入れ価格	83.1	64.6	68.5	51.5	62.7	61.9	54.0	49.2	50.8
生産・販売などの設備	11.3	7.7	11.1	6.1	1.5	3.2	6.3	12.7	11.1
従業員数	39.4	30.8	46.3	45.5	40.3	39.7	46.0	47.6	49.2
うち臨時・パート	-2.8	-1.5	5.6	4.5	0.0	4.8	9.5	3.2	1.6
県内需要(売上)	14.1	20.0	42.6	19.7	7.5	1.6	31.7	27.0	6.3
県外需要(売上)	8.5	20.0	24.1	7.6	6.0	7.9	25.4	14.3	-1.6
海外需要(売上)	7.0	4.6	11.1	6.1	6.0	3.2	9.5	3.2	0.0

■不動産業等BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	27.8	38.2	24.0	12.1	22.2	11.8	17.6	14.7	11.8
売上高	33.3	23.5	16.0	12.1	29.6	11.8	11.8	20.6	23.5
経常利益	25.0	20.6	8.0	-3.0	22.2	2.9	11.8	14.7	14.7
商品・サービスの販売価格	22.2	29.4	12.0	15.2	14.8	5.9	14.7	14.7	5.9
原材料等の仕入れ価格	36.1	35.3	32.0	33.3	37.0	38.2	41.2	29.4	26.5
生産・販売などの設備	8.3	5.9	0.0	6.1	7.4	2.9	5.9	2.9	2.9
従業員数	22.2	23.5	24.0	21.2	29.6	20.6	20.6	17.6	17.6
うち臨時・パート	0.0	8.8	4.0	0.0	-3.7	2.9	2.9	2.9	0.0
県内需要(売上)	25.0	41.2	32.0	18.2	29.6	14.7	11.8	20.6	20.6
県外需要(売上)	19.4	11.8	12.0	9.1	14.8	11.8	20.6	14.7	8.8
海外需要(売上)	2.8	2.9	0.0	0.0	0.0	8.8	5.9	0.0	0.0

■旅行・宿泊業BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	36.8	31.0	57.7	0.0	20.0	-9.8	61.0	67.6	-29.4
売上高	36.8	38.1	61.5	-6.7	0.0	-7.3	58.5	70.6	-41.2
経常利益	21.1	14.3	46.2	-13.3	3.3	-19.5	58.5	55.9	-38.2
商品・サービスの販売価格	36.8	33.3	53.8	-3.3	26.7	7.3	41.5	58.8	-14.7
原材料等の仕入れ価格	76.3	76.2	80.8	43.3	53.3	53.7	51.2	61.8	44.1
生産・販売などの設備	31.6	23.8	19.2	-3.3	0.0	17.1	12.2	14.7	11.8
従業員数	65.8	54.8	61.5	43.3	30.0	31.7	43.9	55.9	50.0
うち臨時・パート	5.3	11.9	7.7	6.7	6.7	-9.8	19.5	26.5	0.0
県内需要(売上)	13.2	4.8	34.6	0.0	-16.7	-4.9	29.3	38.2	-23.5
県外需要(売上)	42.1	31.0	46.2	0.0	6.7	-2.4	58.5	55.9	-32.4
海外需要(売上)	50.0	28.6	30.8	13.3	16.7	9.8	34.1	41.2	-11.8

■飲食サービス業BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	52.9	25.0	50.0	6.3	17.4	-14.3	33.3	62.5	-25.0
売上高	52.9	25.0	50.0	12.5	17.4	-19.0	42.9	58.3	-25.0
経常利益	17.6	-5.0	44.4	-12.5	4.3	-23.8	14.3	25.0	-33.3
商品・サービスの販売価格	47.1	50.0	27.8	18.8	26.1	38.1	42.9	33.3	33.3
原材料等の仕入れ価格	100.0	95.0	72.2	81.3	69.6	90.5	85.7	83.3	62.5
生産・販売などの設備	17.6	5.0	5.6	0.0	8.7	9.5	14.3	20.8	16.7
従業員数	76.5	75.0	72.2	56.3	52.2	52.4	66.7	62.5	58.3
うち臨時・パート	5.9	-25.0	22.2	0.0	-4.3	-19.0	4.8	0.0	-16.7
県内需要(売上)	58.8	25.0	38.9	18.8	17.4	9.5	23.8	50.0	-4.2
県外需要(売上)	58.8	25.0	50.0	6.3	26.1	4.8	42.9	45.8	-20.8
海外需要(売上)	52.9	25.0	44.4	6.3	30.4	-4.8	28.6	45.8	-20.8

■医療・福祉BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-25.0	-23.5	-29.4	0.0	0.0	5.0	10.0	-10.5	10.5
売上高	-18.8	-17.6	-17.6	5.3	11.1	-5.0	20.0	15.8	5.3
経常利益	-25.0	-35.3	-35.3	10.5	-16.7	-20.0	-10.0	0.0	-15.8
商品・サービスの販売価格	12.5	-11.8	17.6	10.5	5.6	-5.0	0.0	15.8	10.5
原材料等の仕入れ価格	68.8	52.9	58.8	52.6	27.8	65.0	45.0	52.6	36.8
生産・販売などの設備	0.0	5.9	0.0	21.1	0.0	15.0	10.0	10.5	10.5
従業員数	50.0	41.2	64.7	52.6	50.0	45.0	45.0	73.7	47.4
うち臨時・パート	-18.8	0.0	-23.5	-5.3	11.1	5.0	5.0	10.5	-10.5
県内需要(売上)	-12.5	0.0	-11.8	10.5	5.6	5.0	0.0	10.5	-5.3
県外需要(売上)	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	10.0	5.3	5.3
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.0	5.0	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

時期	2023年				2024年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	26.0	38.5	11.8	19.7	11.3	19.8	24.7	16.5	17.6
売上高	26.0	50.8	16.2	27.9	11.3	16.0	23.5	21.2	23.5
経常利益	16.9	29.2	7.4	18.0	1.2	13.6	12.3	11.8	17.6
商品・サービスの販売価格	11.7	29.2	14.7	23.0	25.0	11.1	13.6	9.4	17.6
原材料等の仕入れ価格	50.6	60.0	45.6	47.5	42.5	42.0	44.4	31.8	34.1
生産・販売などの設備	13.0	9.2	11.8	6.6	13.8	3.7	4.9	12.9	14.1
従業員数	53.2	56.9	51.5	45.9	43.8	44.4	40.7	45.9	51.8
うち臨時・パート	1.3	4.6	2.9	9.8	6.3	8.6	11.1	9.4	3.5
県内需要(売上)	16.9	43.1	19.1	19.7	7.5	13.6	18.5	14.1	16.5
県外需要(売上)	15.6	10.8	-1.5	16.4	11.3	16.0	6.2	7.1	8.2
海外需要(売上)	11.7	10.8	7.4	6.6	12.5	6.2	3.7	9.4	1.2

—— 本資料のご利用に際して ——

- 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- 本資料は、弊社 HP (<http://www.kaiho-ri.jp/>) においても公表しております。
- 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-987-5250 E-mail:sonshu\_segawa@kaiho-ri.jp